

## 株式会社レオパレス 21 の 1 月 17 日付リリースについて

令和 2 年 1 月 20 日

株式会社レノ

株式会社エスグラントコーポレーション

株式会社レオパレス 21（以下「レオパレス」といいます。）は、令和 2 年 1 月 17 日付け公表の「株主による臨時株主総会招集請求に対する当社対応に関するお知らせ」にて、臨時株主総会の招集手続きは行わない旨の意見を表明すると共に、以下の理由を述べています。

- 1) 事業提携・事業再編を含む抜本的改革案検討の中断ならびに業績への影響懸念
- 2) 全取締役の解任議案および弊社が推薦する 3 名の取締役選任議案に関する意見
- 3) 解体型買収と言い換えた事業譲渡に対する反対意見

まず初めに明確にしておきますが、弊社の要望は、弊社が提案する議案を株主総会に諮り、株主の皆様のご意思を確認してほしいということに過ぎません。

弊社らが会社法の定めに基づいて適法に申立てをしているのに対し、レオパレスは、弊社らの臨時株主総会の請求はレオパレスの「解体」を目指すものであって権利濫用に該当すると主張しています。「解体」という害意を連想させる言葉を用いて読み手を煽っているものの、レオパレスの主張の内実は、提案議案に反対するレオパレスの取締役らの意見に過ぎません。弊社らの提案する議案への賛否は、レオパレスの取締役らにおいて決めるのではなく（ましてや、今回の議案はその取締役ら自身の解任議案です。）、株主総会の場において株主の皆様にご判断をいただくべきものです。

弊社らが適法な手続きに則り、かつ臨時株主総会の提案議案に対して事前に株主の皆様のご理解のうえでご判断をいただけるよう、透明かつ公平なプロセスとなるよう具体的な考えを明示しながら進めているのに対し、レオパレスが「現在検討している抜本的改革が中断される」「最繁忙期への業務の影響が懸念される」「中長期的な株式価値を犠牲にする解体型買収に反対する」といった具体的な数字の一つもない抽象的な主張を行い、株主総会の早期の招集を妨げることこそ、権利の濫用に該当すると考える旨を東京地方裁判所で主張してまいります。

以下、会社が臨時株主総会の開催に反対する理由のそれぞれについて簡単に意見を述べます。

- 1) 事業提携・事業再編を含む抜本的改革案検討の中断ならびに業績への影響懸念  
これまでのリリースでも記載の通り、本来弊社らは臨時株主総会を積極的に開催したか

った訳ではありません。協議の過程で事業譲渡の提案を行う都度、現取締役らは弊社提案に対してどのように考えるか、または対案があれば教えてほしいと繰り返し伝えてきました。

しかしながら、対案はおろか会社や事業に対する思いすら聞けず、最終的に真摯に取り組む姿勢が見えなくなったため臨時株主総会の請求に踏み切ったという経緯があります。

このような過程を経て、レオパレスが言うところの抜本的な改革案が中断すると言われても何を真剣に検討していたのか甚だ疑問を感じます。

業績への影響につきましては、これまで繰り返し下方修正を行ってきた現取締役らに対してステークホルダーの皆様がどれほどの期待を持たれているのかはわかりませんが、臨時株主総会請求書にも記載の通り、現任の執行役員については、精査のうえ、特に問題がなければ職務の執行を継続していただく考えをもっております。

## 2) 全取締役の解任議案ならびに弊社が推薦する3名の取締役選任議案に関する意見

上述の通り、現取締役らが自らの解任に関する議案に反対だから株主総会を開くなどというのはおかしい話で、それを判断するのは株主の皆様です。弊社らが推薦する取締役候補についてもその適性を判断するのは現取締役らではなく株主の皆様です。

## 3) 解体型買収と言い換えた事業譲渡に対する反対意見

「解体」という概念は、会社法その他の法律上何らの規定も存在しません。

レオパレスは、弊社らが事業譲渡や経営の統合を求めることをもって企業の「解体」に該当すると主張していますが、事業譲渡や経営統合の後も、当該企業の事業は当然に存続し、そのほうが株主、取引先その他のステークホルダーにとって有益なことも多々あります。

レオパレスは、施工不備問題によって信用の根幹が揺らぎ、今なおその出口が見えずにいます。弊社は、このままの状態を看過することが全ての株主、ステークホルダーにとって得策ではないと考えます。

現経営陣を刷新し、企業価値の回復を図るには一刻の猶予もありません。レオパレスは本年6月の定時株主総会で諮るべきだと意見を述べていますが、現取締役らによる更なる企業価値の毀損の可能性を4か月放置せよというに等しい主張であって、株主として到底受け入れられるものではありません。

そして、当然のことながら、現経営陣の早期刷新を求めるという議案の当否を判断するのは、レオパレスの取締役らではなく株主の皆様です。

以上